

令和7年6月20日

# 交通事故概況

令和7年5月末計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

# 北海道の交通事故概況（5月末計上数（確定数））

## 1 令和7年5月末の交通事故発生状況

区分\内容	5月中		5月末	
		前年比		前年比
発生件数（件）	591	-64	3,235	-399
死者数（人）	8	1	44	14
傷者数（人）	657	-110	3,757	-589

[過去10年、5月中5月末の推移]

区分\年別	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	過去平均		R7年
											10か年	5か年	
5月中死者数	17	9	11	20	12	10	7	11	9	7	11	9	8
5月末死者数	60	52	41	56	42	44	39	38	33	30	44	37	44
年間死者数	177	158	148	141	152	144	120	115	131	104	139	123	

都道府県別（5月中）

順位	1	2	3		
都道府県名	大阪	愛知	埼玉	北海道	福岡
死者数	12	11	8		

都道府県別（5月末）

順位	1	2	3	4	5	6
都道府県名	神奈川	東京	大阪	埼玉	千葉	北海道
死者数	59	54	50	49	47	44

## 2 交通死亡事故の発生状況（主なもの）

### (1) 5月中の死亡事故（死者8人）

- 事故類型別：車両単独が6人(75.0%)、出会い頭が2人(25.0%)
- 道路別：市町村道が3人(37.5%)、高速道路が2人(25.0%)
- 地形・道路形状別：非市街地直線が3人(37.5%)、市街地交差点、非市街地カーブが各々2人(25.0%)
- 発生時間別：8～10時、14～16時が各々2人(25.0%)
- 第一当事者年齢別（第一当事者原付以上）：高齢運転者による死者が4人(50.0%)、60～64歳運転者による死者が3人(37.5%)
- 第一当事者違反別（第一当事者原付以上）：前方不注意が4人(50.0%)、一時不停止が2人(25.0%)
- 死者年齢別：高齢者の死者が4人(50.0%)、60～64歳の死者が2人(25.0%)

### (2) 5月末の死亡事故（死者44人）

- 事故類型別：
  - ・ 車両単独が14人31.8%（うち操作不適が7人50.0%、前方不注意が6人42.9%）
  - ・ 人対車両が13人29.5%（うち前方不注意が5人38.5%、歩行者妨害が3人23.1%）
  - ・ 正面衝突が9人20.5%（うち操作不適、前方不注意が各々3人33.3%）
- 道路別：
  - ・ 国道が14人31.8%（うち正面衝突が5人35.7%、人対車両、車両単独が各々3人21.4%）
  - ・ 市町村道が13人29.5%（うち人対車両が5人38.5%、車両単独が3人23.1%）
  - ・ 道道が11人25.0%（うち人対車両が4人36.4%、正面衝突、車両単独が各々3人27.3%）
- 地形・道路形状別：
  - ・ 市街地交差点が13人29.5%（うち人対車両が7人53.8%、出会い頭が2人15.4%）
  - ・ 非市街地直線が11人25.0%（うち正面衝突、車両単独が各々5人45.5%）
- 発生時間別：
  - ・ 16～18時が8人18.2%（うち人対車両、正面衝突、車両単独が各々2人25.0%）
  - ・ 4～6時が7人15.9%（うち人対車両が4人57.1%、車両単独が2人28.6%）
  - ・ 8～10時が7人15.9%（うち正面衝突が3人42.9%、出会い頭が2人28.6%）
- 第一当事者年齢別（第一当事者原付以上）：
  - ・ 高齢運転者による死者が14人31.8%（うち車両単独が8人57.1%、正面衝突が3人21.4%）
  - ・ 40歳代運転者による死者が8人18.2%（うち人対車両が4人50.0%、車両単独が2人25.0%）
  - ・ 50歳代運転者による死者が8人18.2%（うち正面衝突が3人37.5%、人対車両が2人25.0%）
- 第一当事者違反別（第一当事者原付以上）：
  - ・ 前方不注意が16人36.4%（うち車両単独が6人37.5%、人対車両が5人31.3%）
  - ・ 操作不適が10人22.7%（車両単独が7人70.0%、正面衝突が3人30.0%）
- 死者年齢別：
  - ・ 高齢者の死者が23人52.3%（うち車両単独が9人39.1%、人対車両が7人30.4%、）
  - ・ 50歳代の死者が6人13.6%（うち正面衝突が2人33.3%、人対車両、追突、車両単独が各々1人16.7%）
- シートベルト非着用者：
  - 自動車（二輪を除く）乗車中の死者26人中、シートベルト非着用者は10人(38.5%)であり、うち7人(70.0%)はシートベルトをしていれば助かった可能性が高い。

(3) 方面別発生状況

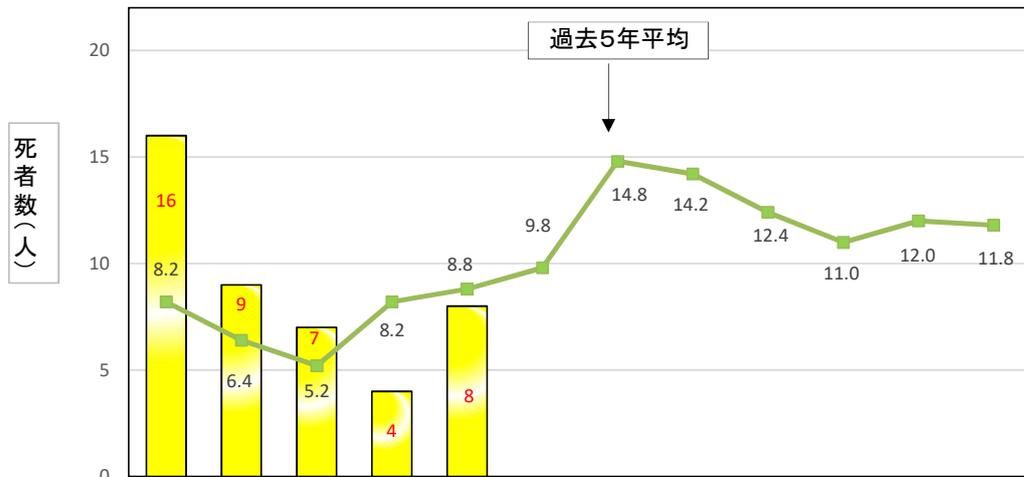
5月中の死者数は札幌方面が4人(50.0%)、旭川方面が2人(25.0%)、函館方面が、釧路方面が各々1人(12.5%)となっている。  
 5月末の死者数は札幌方面が22人(50.0%)、釧路方面が10人(22.7%)、旭川方面が5人(11.4%)、北見方面が4人(9.1%)、函館方面が3人(6.8%)となっている。

方面別\区分	発生件数	死者数		傷者数		
		前年比	前年比	前年比	前年比	
全道	591	-64	8	1	657	-110
5月中	429	-56	4	1	476	-95
函館方面	42	-12	1		49	-14
旭川方面	64	10	2	1	69	5
釧路方面	42	-1	1		47	2
北見方面	14	-5		-1	16	-8

方面別\区分	発生件数	死者数		傷者数		
		前年比	前年比	前年比	前年比	
全道	3,235	-399	44	14	3,757	-589
5月末	2,373	-374	22	7	2,745	-582
函館方面	207	-1	3		259	29
旭川方面	319	22	5	-1	372	5
釧路方面	252	-51	10	8	284	-48
北見方面	84	5	4		97	7

(4) 月別発生状況の推移

5月中の死者数は8人で過去5年平均8.8人を下回ってる。  
 5月末の死者数は44人で過去5年平均36.8人を上回ってる。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	16	9	7	4	8								44
年間累計	16	25	32	36	44								
過去5年平均	8.2	6.4	5.2	8.2	8.8	9.8	14.8	14.2	12.4	11.0	12.0	11.8	122.8
累計平均	8.2	14.6	19.8	28.0	36.8	46.6	61.4	75.6	88.0	99.0	111.0	122.8	

(5) 都道府県別死者数

5月中は大阪府が12人で最も多く、次いで愛知県が11人、埼玉県、北海道、福岡県が各々8人で3位となっている。  
 5月末は神奈川県が59人で最も多く、次いで東京都が54人、大阪府が50人、埼玉県が49人、千葉県が47人、北海道が44人で6位となっている。

区分\都道府県	大阪	愛知	埼玉	北海道	福岡	神奈川	愛媛	滋賀	東京	茨城	全国
5月中死者数	12	11	8	8	8	7	7	7	6	6	172
ワースト順位	1	2	3	3	3	6	6	6	9	9	-
前年比	-2	3	-6	1	2	-4	6	5	-7	-6	-34
増減率(%)	-14.3	37.5	-42.9	14.3	33.3	-36.4	600.0	250.0	-53.8	-50.0	-16.5

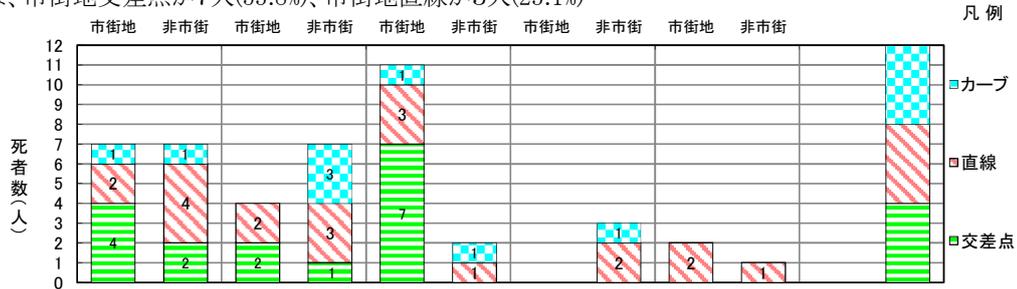
区分\都道府県	神奈川	東京	大阪	埼玉	千葉	北海道	愛知	茨城	福岡	兵庫	全国
5月末死者数	59	54	50	49	47	44	44	37	35	34	982
ワースト順位	1	2	3	4	5	6	6	8	9	10	-
前年比	16	-6	4	11	-13	14	-12	-2	-1	-10	-2
増減率(%)	37.2	-10.0	8.7	28.9	-21.7	46.7	-21.4	-5.1	-2.8	-22.7	-0.2

### 3 死亡事故の特徴

#### (1) 道路別

国道が14人(31.8%)、市町村道が13人(29.5%)、道道が11人(25.0%)となっている。

- ・ 国道は市街地交差点、非市街地直線が各々4人(28.6%)
- ・ 道道は非市街地直線、非市街地カーブが各々3人(27.3%)
- ・ 市町村道は、市街地交差点が7人(53.8%)、市街地直線が3人(23.1%)

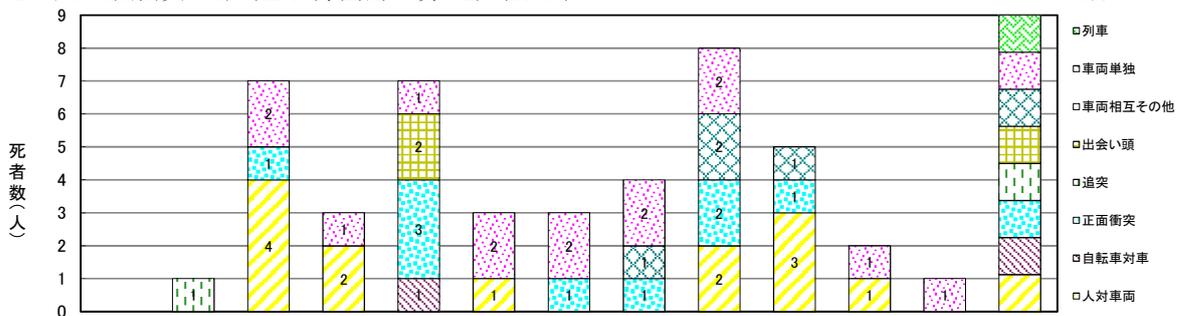


区分\道路別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他の道路	計
死者数	14	11	13	3	3	44
構成率(%)	31.8	25.0	29.5	6.8	6.8	100.0
過去5年構成率	38.6	22.3	31.0	2.2	6.0	100.0

#### (2) 時間別

16～18時が8人(18.2%)、4～6時、8～10時が各々7人(15.9%)となっている。

- ・ 16～18時は人対車両、正面衝突、車両単独が各々2人(25.0%)
- ・ 4～6時は人対車両が4人(57.1%)、車両単独が2人(28.6%)
- ・ 8～10時は正面衝突が3人(42.9%)、出会い頭が2人(28.6%)

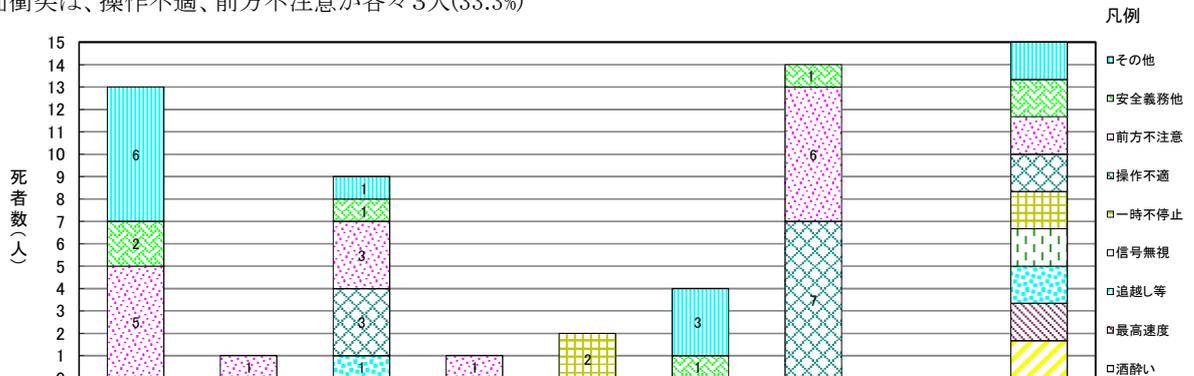


区分\時間別	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
死者数	0	1	7	3	7	3	3	4	8	5	2	1	44
構成率(%)	0.0	2.3	15.9	6.8	15.9	6.8	6.8	9.1	18.2	11.4	4.5	2.3	100.0
過去5年構成率	0.0	4.3	1.6	2.2	6.5	9.8	13.6	15.2	8.2	9.2	8.7	4.9	100.0

#### (3) 事故類型別

車両単独が14人(31.8%)、人対車両が13人(29.5%)、正面衝突が9人(20.5%)となっている。

- ・ 車両単独は、操作不適が7人(50.0%)、前方不注意が6人(42.9%)
- ・ 人対車両は、前方不注意が5人(38.5%)、その他(歩行者妨害が含まれる)が6人(42.9%)
- ・ 正面衝突は、操作不適、前方不注意が各々3人(33.3%)



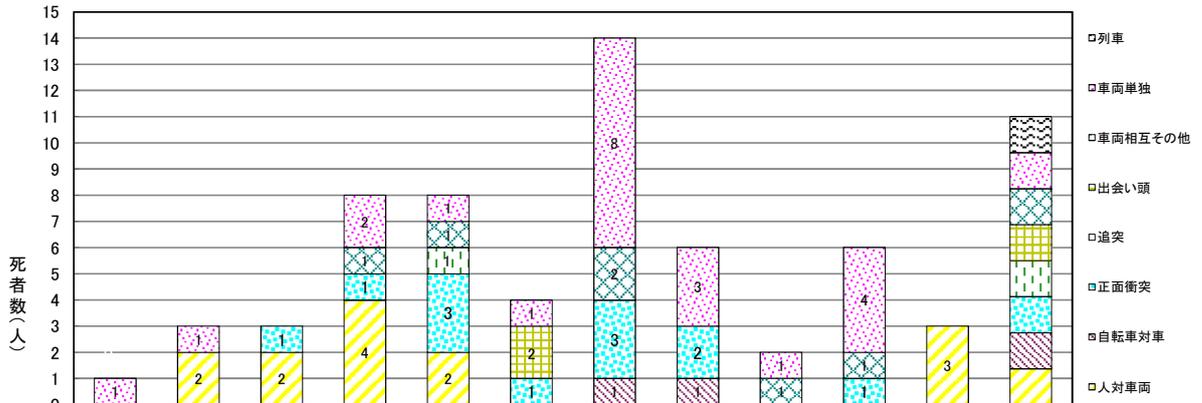
区分\類型別	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列車	計
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
死者数	13	1	9	1	2	4	14	0	44
構成率(%)	29.5	2.3	20.5	2.3	4.5	9.1	31.8	0.0	100.0
過去5年構成率	31.5	3.3	20.1	0.5	10.3	4.9	28.8	0.5	100.0

(4) 第一当事者の年齢層別

高齢運転者が14人(31.8%)、40歳代、50歳代の運転者が各々8人(18.2%)となっている。

- ・ 高齢運転者は、車両単独が8人(57.1%)、正面衝突が3人(21.4%)
- ・ 40歳代の運転者は、人対車両が4人(50.0%)、車両単独が2人(25.0%)
- ・ 50歳代の運転者は、正面衝突が3人(37.5%)、人対車両が2人(25.0%)

凡例



区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65-69歳	70-74歳	75歳以上	歩行者等・不明	計
死者数	1	3	3	8	8	4	14	6	2	6	3	44
構成率(%)	2.3	6.8	6.8	18.2	18.2	9.1	31.8	13.6	4.5	13.6	6.8	100.0
過去5年構成率	4.9	4.3	7.1	20.7	13.6	8.7	36.4	11.4	6.5	18.5	4.3	100.0

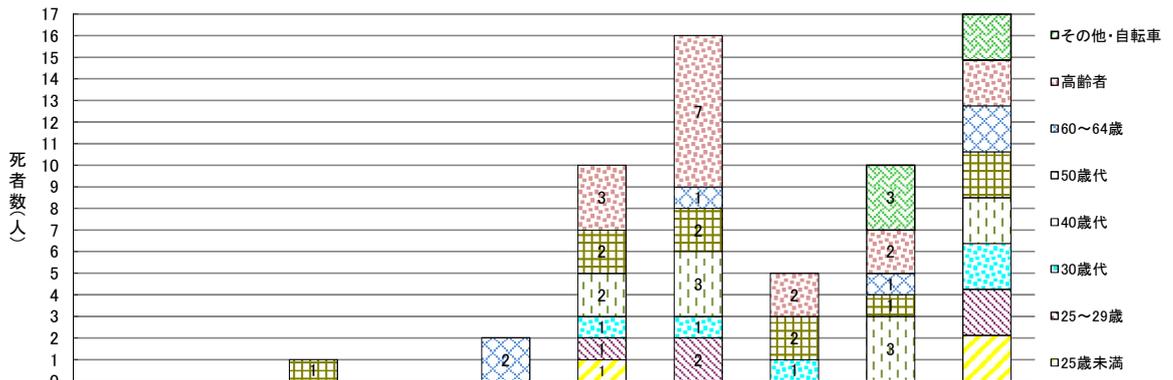
構成率は全死者に対する割合

(5) 第一当事者の違反(原因)別

前方不注意によるものが16人(36.4%)、次いで操作不適によるものが10人(22.7%)となっている。

- ・ 前方不注意は、高齢運転者による死者が7人(43.8%)、40歳代運転者による死者が3人(18.8%)
- ・ 操作不適は、高齢運転者による死者が3人(30.0%)、40歳代、50歳代運転者による死者が各々2人(20.0%)

凡例



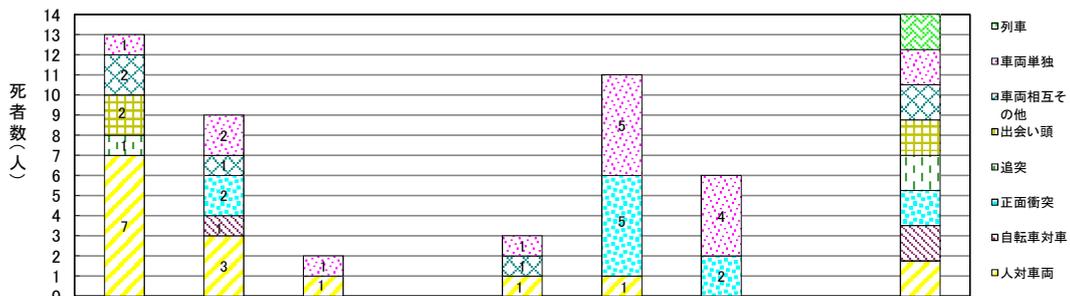
区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数			1		2	10	16	5	10	44
構成率(%)			2.3		4.5	22.7	36.4	11.4	22.7	100.0
過去5年構成率	1.1	11.4	2.7	4.9	4.9	11.4	29.9	13.0	20.7	100.0

(6) 地形・道路形状別

市街地交差点が13人(29.5%)、非市街地直線が11人(25.0%)となっている。

- ・ 市街地交差点は、人対車両が7人(53.8%)、出会い頭が2人(15.4%)
- ・ 非市街地直線は、正面衝突、車両単独が各々5人(45.5%)

凡例



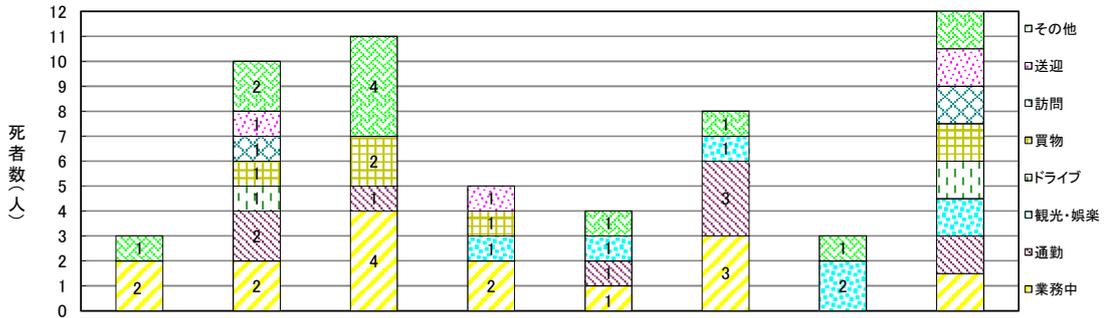
地形道路形状別 区分\	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	13	9	2	24	3	11	6	20	44
構成率(%)	29.5	20.5	4.5	54.5	6.8	25.0	13.6	45.5	100.0
過去5年構成率	31.5	16.8	3.3	51.6	6.0	28.8	13.6	48.4	100.0

(7) 曜日別

火曜日が11人(25.0%)、月曜日が10人(22.7%)となっている。

- ・火曜日は、業務中が4人(36.4%)、買物が2人(18.2%)
- ・月曜日は、業務中、通勤が各々2人(20.0%)

凡例

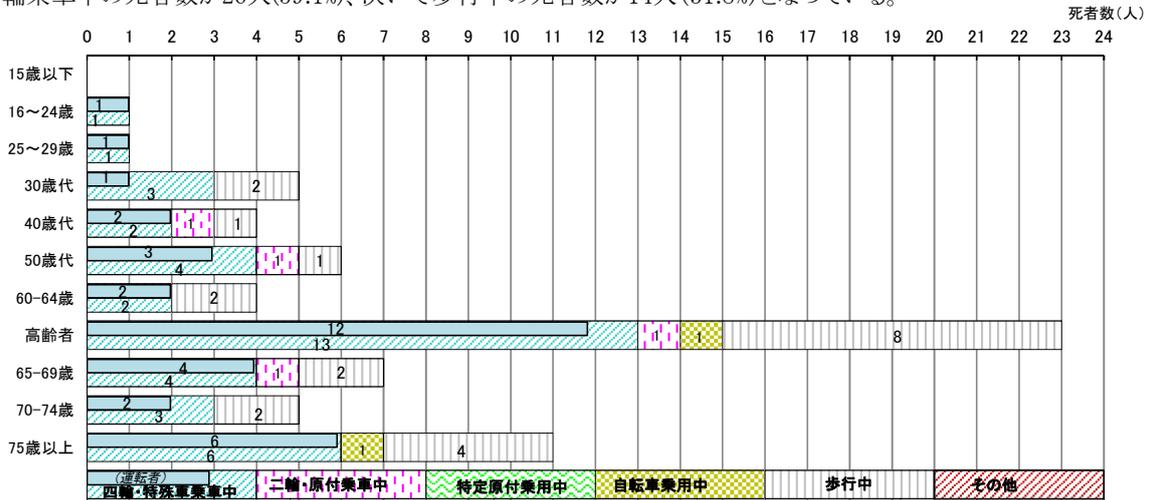


区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数	3	10	11	5	4	8	3	44
構成率(%)	6.8	22.7	25.0	11.4	9.1	18.2	6.8	100.0
過去5年構成率	14.7	10.3	14.1	10.3	15.8	20.1	14.7	100.0

(8) 状態別・年齢層別

年齢層別死者数では、高齢者の死者数が23人(52.3%)、次いで50歳代の死者数が6人(13.6%)となっている。

四輪乗車中の死者数が26人(59.1%)、次いで歩行中の死者数が14人(31.8%)となっている。



状態別 年齢層別\		四輪 乗車中 (特殊車を含む)	二輪 乗車中 (一般原付を含む)	特定原付 乗車中	自転 車 乗 用 中	歩行中	その他	計	
								構成率	5年構成率
15歳以下	死者数								3.3
16~24歳	死者数	1						1	2.3 2.2
25~29歳	死者数	1						1	2.3 2.2
30歳代	死者数	3				2		5	11.4 6.0
40歳代	死者数	2	1			1		4	9.1 10.3
50歳代	死者数	4	1			1		6	13.6 13.0
60~64歳	死者数	2				2		4	9.1 8.2
高齢者	死者数	13	1		1	8		23	52.3 54.9
65~69歳	死者数	4	1			2		7	15.9 10.3
70~74歳	死者数	3				2		5	11.4 6.5
75歳以上	死者数	6			1	4		11	25.0 38.0
計	死者数	26	3		1	14		44	100.0
	構成率	59.1	6.8		2.3	31.8		100.0	—
	過去5年構成率	54.3	8.2		4.9	31.5	1.1	100.0	—

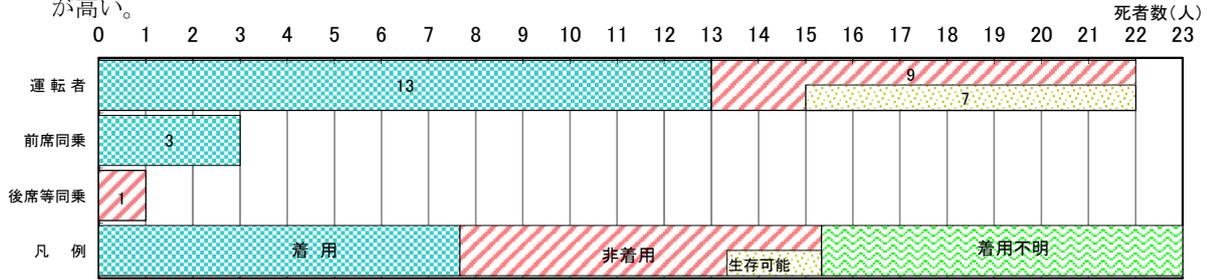
注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

四輪乗車中の死者26人中、シートベルト非着用者は10人(38.5%)となっている。

非着用者の10人のうち7人(70.0%)は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高い。



区分	四輪乗車中	着用			非着用			着用不明
		計	運転者	同乗者(助手席/後部席)	計	運転者(生存可能)	同乗者(助手席/後部席)(生存可能)	
令和7年	26	16	13	3	10	9	7	1
構成率(%)	100.0	61.5	81.3	18.8	38.5	90.0	77.8	10.0

イ 年齢層別

シートベルト非着用者を年齢層別にみると、高齢者が6人(60.0%)となっている。

区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65~69歳	70~74歳	75歳以上	その他・不明	計
ヘルム着用		1	2	2	3	1	7	2	3	2		16
構成率(%)		6.3	12.5	12.5	18.8	6.3	43.8	12.5	18.8	12.5		100.0
ヘルム非着用	1		1		1	1	6	2		4		10
構成率(%)	10.0		10.0		10.0	10.0	60.0	20.0		40.0		100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。  
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者10人の損傷加害部位をみるとハンドル、ドア・窓、座席が各々2人(20.0%)となっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	Fガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	室内他	シートベルト	他・不明	計
ヘルム着用			4	2	1				4	1	3	1	16
構成率(%)			25.0	12.5	6.3				25.0	6.3	18.8	6.3	100.0
ヘルム非着用	1	1	2			2		1	2			1	10
構成率(%)	10.0	10.0	20.0			20.0		10.0	20.0			10.0	100.0
運転者	1	1	2			1		1	2			1	9
構成率(%)	10.0	10.0	20.0			10.0		10.0	20.0			10.0	90.0
同乗者						1							1
構成率(%)						10.0							10.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。  
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用者の合計数に対する割合。